

タイトル サービス事業部における書類作成効率アップの取組

その他

申請事業者：株式会社宮崎デンソー（宮崎市）
業種：自動車電装品整備卸売業

コンサル事業者：株式会社システム開発（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業

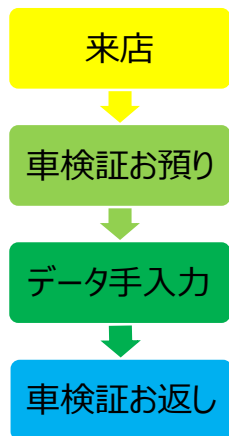


ポイント 「車検証データ取込システム」の導入により効率アップと接客時間の短縮！

取組の概要

導入部門：本社サービス事業部(25名)及び大塚営業所(6名)
導入業務：車検証データ取込
目的：手作業業務の削減およびそれにとまなう人為的ミスの削減
お客様の待ち時間削減による感染予防
ツール：車検証リーダー(販売管理連携システム)
規模：200～300件/月 本社2名 大塚営業所1名体制の業務
導入費用：2,000千円
(ソフトウェア：1,320千円、コンサル：680千円)

導入前



待ち時間の発生
・人為的ミスの発生の可能性

導入後



・効率/正確性のアップ
・接客時間の短縮

取組の背景

サービス工場における修理・取付作業においては、お客様のお車の車検証をお預りして、コピーを取り、それを元に作業指示書→売上傳票を手入力で作成を行っていた。

問題点：①人為的な入力ミスが起こり易い
②作業時間がかかるため、接客時間が長くなり、お客様が社内にいる時間も長くなる。コロナ禍の状況においては少しでもこの時間の短縮を図りたい

「車検証データ取込システム」の導入により上記の問題を解決し、効率をアップ。

取組の成果

○車検証お預りから手入力して返却するまでの一連の行程の効率化
※手入力：10～15分 → 車検証リーダー：2～3分
○接客時間の短縮により、お客様が社内にお待ちいただく時間が短くなり、(1台の車両につき10分以上の短縮)コロナウィルス感染の予防につながった。
○これまで熟練した事務作業による入力のスピードアップを図ってきたが、事務作業以外でも車検証のデータを取り込むことができようになり、業務時間の短縮につながった(担当者の残業が1人あたり5～10h/月減少、有給取得率も10～15%上がった)
○手入力により発生のがあった入力ミスを前年比30%に減らすことができた。